

交通・都市開発、地下水保護などをめぐる動き

1 交通・都市開発

公表日	事業者 本社	場所	時期	内容
11/24	大韓航空 韓国 ソウル市	益城町	2024年11月	韓国の大手航空会社の大韓航空は24日、熊本空港とソウルを結ぶ定期便を1997年以来、約27年ぶりに再開した。毎日1往復する。大韓航空によると、初日のソウル発の搭乗率は95%、熊本発の第1便の搭乗率は84.6%だった。
11/29	三菱商事/ 三井不動産 東京都	菊陽町	2028年度	菊陽町はJR原水駅周辺で計画する土地区画整理事業に関し、街の将来像の検討パートナーとして三菱商事と三井不動産を代表とする二つのコンソーシアムを選び、協定書を締結した。2026年度の事業認可を目指し、半導体企業の進出や人口増加に対応する街区の姿を町に提案する。事業区域はJR豊肥線の原水駅と、同駅から約1.9キロ西に設ける新駅までの区間の北側約70ヘクタール。28年度着工予定。
11/30	チャイナ エアライン 台湾 桃園市	益城町	2025年2月	台湾の航空大手チャイナエアラインはコロナ禍をきっかけに2020年2月から運休している熊本－高雄線の定期便を、25年2月3日に再開する。運休前と同じ週3往復運航する。同社は11月5日、支店を熊本市に開設しており、既に高雄線の航空券の予約や販売を始めている。 運航再開により、熊本空港の国際定期路線は、韓国、台湾、香港と結ぶ5路線、週43往復に増える。

2 地下水保護の取組み

公表日	事業主体	内容
11/19	JASM 地下水涵養で農家に協力金	以降は会員専用ページにて公開しております。 ご覧頂くには、入会手続き後、会員専用ページより アクセスをお願いします。
11/29	熊本県	ご入会はこちらから (入力は数分で終わります)

[会員の方はこちらから](#)